

# イエスさまのように 認め合い、仕える子どもを目指して



巻頭言 校長 臼井 浩一

## 卒業バイブル週間

2月になります。今年度も残りわずかとなってきました。本校には2月下旬に「卒業バイブル週間」という大きな行事があります。卒業を間近に控えた6年生にとって、これまでの学校生活を振り返り、自らの歩みとこれからの人生に向き合う大切な時間です。また、下級生は6年生のお話を通してその思いを受け継ぎ、これからの学校生活に活かしていきます。

三育小学校では6年間、聖書の学びを通して、自分がイエス様の深い愛（十字架の愛）によって大切な存在だと自覚すると同時に、自分と同じように他者を思いやる心、また困難の中でも希望を失わない心を育むことを大切にしています。知識や技能の習得だけではなく、心の成長を重んじる教育は、変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちにとって、何よりの土台になると考えています。沖縄三育小学校の6年生は近年、卒業バイブル週間で以下のような内容を多く話します。

- ① 聖書の学びを通して
- ② ファミリー活動を通して

### ① 聖書の学びを通して

については、「聖書の時間に『〇〇という人物の話聞いて～』や『△△という出来事の話聞いて～』自分は〇〇ということ学びました。」というお話です。このようなお話をすることができた6年生はこれから先の人生において、何か困難にぶつかったとき、乗り越えていくためにこの聖書の学びが活かされていくと思います。

### ② ファミリー活動を通して

本校の特色であるファミリー活動を通して、学年や立場を越えて共に過ごしたり、祈り合うことを通して、自分が「一人ではない」ことを実感したり、大切な存在だと自覚できた体験。上級生が下級生を思いやる。下級生の頃に上級生から大切にされた。という縦の繋がりの中で育まれる責任感や感謝の心、イエス様のような深い愛の実践や実感をもつことができたお話です。このようなお話をすることができた6年生は、これからの人生においても他者との関わりにおいて希望を持ちながら、よりよいコミュニケーションを取っていく事ができると思います。

この聖書の学びとファミリー活動を教育の柱として、日常的に実践している点は、本校ならではの大きな特長であり、他校にはない優位性であると感じています。小規模校だからこそ、一人ひとりの心に寄り添い、学校全体で子どもたちの成長を支えることができる。その積み重ねが、卒業を迎える子どもたちの確かな姿につながっています。

今年度の卒業バイブル週間も、6年生にとってこれまでの恵みに感謝し、未来への一歩を踏み出すための心の備えの時となることを願っています。そして、この学びがこれからの人生の道標となり、神様の愛を感じながら歩み続けてくれることを心から祈ります。

2月24日（火）～27日（金）の卒業バイブル週間は、保護者の皆様のご参加も歓迎します。是非、6年生一人ひとりのお話を聞きにお越しく下さい。

## ◇ 学習発表会

日時：2月8日(日)

会場：本校チャペル

当日、スクールバスの運行はありません

<日程>

- \*08:15 登校
- \*08:30 学習発表会
- \*10:00 保護者会総会
- \*10:50 学級懇談会
- \*11:30 終了予定

<各学年の発表>

- 1年生：国語「どうぶつの赤ちゃん」発表
- 2年生：生活「つなぐぼくらの成長記録」発表
- 3年生：国語「短歌で聖書物語」発表
- 4年生：聖書「ザアカイ」劇
- 5年生：総合「修学旅行報告」発表
- 6年生：社会「壁を超えた先に見つけた平和」劇

\*2月9日・11日はお休みです。

## ◇ 卒業バイブル週間(チャペルにて)

日程：2月24日(火)～2月27日(金)

1校時目(8:30～9:15)

6年生が三育小学校での学びや経験をお話します。保護者の皆様の参加も歓迎します。

## ◇ キッズチャーチ(全児童・登校日です)

スクールバスを運行します。

日時：2月28日(土)9:15～13:45

会場：北中三育教会(三育小学校・礼拝堂)

服装：制服

持参：お弁当、水筒、献金、教会出席カード

## ◇ チャレンジタイム

日時：3月6日(金)午前8:30開始

児童がこれまで一生懸命に積み重ねてきた努力の成果を発揮する発表会です。

## ◇ お別れ駅伝大会

日時：3月6日(金)13:00～14:00頃

<走る時間帯>

場所：沖縄県総合運動公園

6チーム(ファミリー)に分かれて駅伝形式(リレー)で行われます。全児童で6年生と交わる最後の行事となります。

<走る時間帯>

\* チャレンジタイム・お別れ駅伝大会、いずれも保護者の観覧、応援を歓迎します。

## 【 学校目標 】

<年間>

『イエス様のように』

～認め合い仕える子どもをめざして～

<3学期>

イエス様の姿をあらわす子ども

<2月の目標>

よく気がついて喜んで働く子ども

<2月の暗唱聖句>

「そこで、わたしは、神のために働くことをキリスト・イエスによって誇りに思っています。」

ローマ15章17節

### チャプレンコラム

この時期は厳寒の候にあたり一年で最も寒さが深まるのだそうです。しかし沖縄では桜まつりははじまります。「暁や 白魚白きこと一寸」芭蕉はこのように詠みました。闇から夜が明けはじめた海岸の網にかかる一寸(3 cm)の白魚の光の輝きを詠んだのだとか。最も厳しい寒さの深みの中で暗闇の暗黒の只中にただ独り置きざりにされているようで、望みを捨て去るのを躊躇させる自然界のできごとです。ほんとうの苦しみとは現状に対してむけられているのではなく、未来に希望を持ちえないことだといいます。

「現在の苦しみは、将来わたしたちに現わされるはずの栄光に比べると、取るに足りないといわたしは思います。」ローマの信徒への手紙8章18節。

希望である子供さん方がそこにいてくださることはなんとという喜びでしょうか。

チャプレン 植田祐幸

## ◇ バレンタインデーについて

本校ではバレンタインデーにチョコレートの持参を許可していません。ご協力をお願いします。

## ◇ スクールバス料金値上げについて

誠に心苦しいお願いではございますが、バスドライバー派遣会社の人件費高騰により2025年度4月から料金を値上げさせていただきます。詳細は2月8日(日)学習発表会後の保護者会総会でお知らせ致します。ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

## ◇ 算数検定

日時：2月13日(金)午後3:45開始

受検される児童はスクールバスで下校ができません。お迎えをお願いします。